



●例会日 毎週水曜日 PM12:30～1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111  
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

## 2022-23年度国際ロータリーテーマ イマジン ロータリー IMAGINE ROTARY

第44回例会 NO. 2608

2023年6月14日(水)

### 【謎解き問題】

四角に入る言葉は？

1 3 → あり  
1 2 1 1 →

ヒント：並んでいる数字の色を読み上げてみましょう。

※答えと解説は週報の最後で！

### ■司会進行 SAA 松岡邦佳会員



- ◆点鐘 12時30分  
大里光夫会長
- ◆Rソング斉唱  
「我等の生業」

### ◆四つのテスト

### 江崎勝博会員



◆出席 会員45名 ◆出席率 84.09%  
出席37名 ◆修正前出席率 45.71%  
欠席8名 ◆修正後出席率 65.71%

◆メイクアップ【敬称略】  
・ 6/9 第5グループ新旧会長幹事会  
大里光夫・石田亨・堀内正人・松岡邦佳

◆欠席者【敬称略】  
石井文子・板谷優作・四宮安彦・鈴木秀幸・林田謙志・中野麻美・宗像一教

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ  
会長 大里光夫  
幹事 石田亨  
編集 板谷優作

国際ロータリー第2790地区  
RI会長 ジェニファー・ジョーンズ  
地区ガバナー 小倉純夫  
ガバナー補佐 梶暉芳

#### ◆ゲスト・来訪ロータリアン紹介

大里光夫会長  
国際ロータリー第 3350 地区  
Nongkhaem ロータリークラブ  
塩谷勝賢様



奉仕団体の会長職は初めての経験でありました。被選理事会からクラブ計画、毎月の理事会と各委員会の活動、最後は周年事業と初めてにしては盛りだくさんの内容で一年前が遠い昔に感じるほど長かったと感じます。ですが、なかなか出来る体験ではありませんでしたし勉強にもなりました。会長未経験の皆様におかれましては、順番が回ってくるのを楽しみにしておかれたら良いかと思えます。

1年を振り返ると各委員長の皆様にはお力添えいただきクラブ運営を期待以上に良いものにしていただきました。改めて御礼申し上げます。

特に石田幹事におかれましては、私よりもひとまわり近く年長であられるにも関わらず何時も丁寧に話を聴いて下さり、気遣いと細部にわたって手配をしていただき本当に感謝しております。一緒に二人で飲んだお酒の味と色々話したことも忘れられませんし、一番がお人柄に触れたことは一緒にやれてよかったと実感しています。本当に有難うございました。

本年度最後の会場例会となります。最後までよろしく願いいたします。

#### ◆幹事報告

石田亨幹事



#### ◆会長挨拶

大里光夫会長



皆さんこんにちは。

1年間、会長挨拶にお付き合いいただき有難うございました。

私としましては挨拶を考える中でロータリーの学びも有りましたし、お話をする時間と量のバランスを体感できる貴重な機会でした。重ねてですが、

#### 1. 第 12 回理事会報告

出席者 10 名 + 事務局

#### ◆審議事項

- ① 2023 年 5 月分収支報告の件  
→承認されました
- ② 新会員推薦の件 青木和義様(保険代理店)  
→承認されました

#### 2. 幹事報告

- 1) 本日は、「1年を振り返って」となっております。当年各委員長に1年間の委員会報告を発表していただく予定です。2022-23年度委員会活動報告(先日の現新クラブ協議会において発表されたもの)の発表をご準備下さい。
  - 2) 次の例会は最終例会となります。例会場を変更して夜間例会(移動例会)場所は東洋で開催となります。
  - 3) 2022-23年度ガバナー事務所より「第8回日台ロータリー親善台北大会のご案内」が届いておりますので回覧いたします。
- 3. 他クラブからのお知らせ**
- 1) 君津RC・上総RCより「週報」が届いておりますので回覧いたします。
- 4. その他のお知らせ**
- 1) なし。
- 5. 回覧**
- ・ 2022-23年度ガバナー事務所より「第8回日台ロータリー親善台北大会のご案内
  - ・ 君津RC・上総RCより「週報」

**◆ニコニコボックス報告**

出席報告 親睦出席委員会 佐藤優希会員



**◇小林裕治会員**

青少年奉仕委員会の小林です！米本先生、インターアクト部の皆さん、本日の卓話、とても楽しみにしております。エンジョイ&ハブファン！

**◇倉島和広会員**

青年部の倉島です。本日はインターアクト部の年間活動報告をさせていただきます。今年

は周年もあり例年よりも濃い活動だったと思います。皆さんよろしくお祈りいたします。

**◇大里光夫会長**

55周年、皆様お疲れ様でした。本日坂出東クラブ前回パストガバナーより「素晴らしい2日間を過ごすことが出来ました。メンバー皆感激しております。皆様に宜しくお伝えください」とのことでした。

**◆出席報告**

佐藤優希会員

**■例会アワー**

クラブ協議会 進行石田幹事

テーマ

「1年を振り返って」

**◇会長**

大里光夫会長

本年度は「出会いから生まれる奉仕」をスローガンに掲げ活動をして参りました。コロナ感染症も終息に向かい年度を通して通常の例会が開催できました。加えて夜間例会、移動例会並びに炉辺会議を開催して会員同士の親睦をより深られたと思います。コロナ禍で常態化したオンラインを利用して木更津総合高校インターアクトクラブのメンバーが例会卓話を聴講することが出来ました。オンライン参加の回数は少なかったですが、卓話内容を早い段階でインターアクトクラブと共有することが出来れば参加回数も増えることと思います。

主要行事として55周年、姉妹クラブ締結35周年の諸準備と開催に取り組んだ一年間で有りました。55周年記念 教育講演会として木更津総合高校生(1年生・2年生) 1200名へ東南アジア貧困地域サポートをしている池間哲郎氏の講演会を開催いたしました。

また5月13日(土)に55周年記念式典、講演会、祝賀会を開催しました。講演会は2部構成となり、1部が渡辺市長からの講演、2部はインターアクトクラブメンバーと市長とのパネルディスカッションを実施いたしました。来場いただいた来賓、ロータリー関係者にはインターアクトクラブの活動や理解が深まる時間で好評で有りました。坂出東ロータリークラブか

らは17名のメンバーにお越しいただきました。二日目には“はとバス”観光を行い東京スカイツリー、浅草を散策して親睦を深めることが出来ました。

一つ残念なことはコロナ禍に於いてオンライン参加の習慣性がついてしまったのか、会員の地区行事への参加が少なかったことです。地区大会や各種研修に参加することはロータリーの奉仕活動を学ぶ大切な機会です。クラブ内で委員会活動を活性化させるためにも直接目で見て肌で感じることも大切と思いました。次年度以降、地区行事に皆で参加することにより、奉仕活動の気運を盛り上げることに協力お願いいたします。

#### ◇SAA 松岡邦佳会員

山田副SAA、内田重副SAAの協力の元、厳格で円滑な例会運営を行うことができました。

また、会長・幹事・クラブ管理運営委員会・事務局との連携も円滑に行われました。

座席の固定化について対応できなかったことが残念ですが、木更津東RCらしい例会の運営の一助となったと思います。

#### ◇クラブ管理運営委員会 近藤直弘会員

リアルとオンラインのハイブリット例会を活用しながら実施できました。そして充実した卓話のプログラムや規制のある中でもお互いに理解の深まる親睦活動を行うことができていました。また、坂出東RC姉妹締結35周年の設えには満足いただけたと思います。会報IT委員会は途中で委員長が変わりましたが、しっかりとした広報を行われました。

#### ◇親睦・出席委員会 大岩もえ会員

本年度、親睦・出席委員会では4回の例会を担当致しました。

8月24日 納涼家族例会は、残念ながらコロナの影響で中止となりました。

12月21日 クリスマス家族例会は、無事に開催する事が出来ました。

1月18日 8月の例会が中止となってしまった為、移動例会として、当クラブの宮寺会員のご協力を得、高蔵寺にて初詣参拝を企画しました。

4月23日 青少年奉仕委員会とともにドイツ村にてハイキング例会を開催しました。

6月21日 東洋にて、夜間例会を開催します。

コロナの影響も心配されましたが、8月の例会以外は開催することが出来、久しぶりの会員・ご家族等も含めた交流の場が設けられ、親睦を深められたのではないかと思います。また、例会時のフェロシップ対応やニコニコボックス及び出席の報告については、委員会メンバーの協力があり、全員で行うことが出来たと思います。

1年間、ありがとうございました。

#### ◇プログラム委員会 阪中昌司会員

1. プログラム委員会としての例会アワー運営  
年間9回の卓話の内、新会員卓話2名、会員卓話2名、外部講師5名の方に卓話をお願いしました。吉田副委員長の多大なるご尽力のおかげで、外部講師の内、「士業の仕事を知るシリーズ」2名及び「国際交流シリーズ」2名の卓話を行い、会員の皆さんの理解を深めて頂いたことと思います。

2. 全体のプログラム運営

月初、各委員長の方に、LINEを活用して翌月の卓話テーマ・卓話者について依頼を行いました。各委員長の皆様のご協力で、最終週末には翌月のプログラムを作成することが出来ました。ご協力誠にありがとうございました。

#### ◇雑誌・姉妹クラブ委員会 坂井健治会員

ロータリーの友委員長を引き受けるにあたって今まで読んでいなかったロータリーの友をよく読むようになりました。良いことが沢山あり、今まで読んでいなかったことを残念に思いました。これからはよく読んでロータリーをもっと勉強していきたいとおもいます。

## 姉妹クラブ委員長

今年度姉妹クラブ締結 35 周年を迎えるにあたって坂出東ロータリークラブの方多数にご参加いただき交流を深めることができました。はとバスによる東京見物は、大変喜んでいただきました。これからも交流を深めていきたいと思えます。

## ◇会報・IT活用委員会 板谷優作会員

まずは年度途中で委員長交代により、週報の作成が遅延や誤植等ありご迷惑おかけいたしました。

また、委員会メンバー全員で週報作成等ができなかったことや、HPで木更津東ロータリークラブの活動内容等をうまくPRができなかったこと等、反省点ばかりです。

良かった点は毎例会の週報を無事に発行できたこと。コロナ渦であっても例会をZOOMで毎回配信できたことです。

今後の例会運営や委員会内での打ち合わせにも今後も役立てられると考えております。

結びに各委員会の委員長をはじめ、週報作成に必要なデータや卓話内容を連携いただけましたこと、大変感謝申し上げます。

以上、活動報告とさせていただきます。

## ◇会員増強・研修委員会 加藤智生会員

担当例会が年間4回の予定が3回に変更になりました。

また、炉辺会議ももう少し行いたかったのですが、上半期の12月まではコロナ禍の影響で行うことができず、3回の開催になりました。それでも充実した炉辺会議ができたと思えます。

会員増強については、目標の純増2名を上回る純増4名の6名の拡大ができました。

最後に両名の副委員長には色々と相談させていただき何とか委員長職を全うすることができました。ありがとうございます。

1. 担当例会4回担当するアワーが3回に変更  
8月17日 テーマ 「目指せ50名」  
2月 8日 テーマ 「世界の子供たちの笑顔

のために」

5月17日 テーマ 「今そこにある危機・木更津東クラブの現状」

2. 6名を新会員として向かい入れました
3. 炉辺会議として1月25日(君寿司)3月22日(田園)4月26日(むさしや)
4. 新会員オリエンテーション3回

## ◇職業奉仕・公共イメージ委員会

### 藤野宏治会員

職業奉仕・公共イメージ委員会は、担当例会において職業奉仕についての勉強や、実践している方のお話を聞き職業奉仕についての理解を深めて行きました。また、55周年記念講演を担当し、木更津総合高校を会場とし、木更津総合高校インターアクト部と協力し木更津総合高校在校生を対象とした講演をおこないました。

私自身が職業奉仕について考え、勉強する機会を頂いた年となりました。また、55周年においても講演を担当し総合高校インターアクト部の人たちと交流する機会をいただき、新鮮な学びの多い一年となりました。

担当例会

- 8/3 職業奉仕について 卓話者 藤野宏治
- 9/21 職業奉仕の視点で見た防災 卓話者 鋸南ロータリー会員 高木一彦
- 12/7 人と地域をスポーツで繋ぐ ～スポーツが持つ地域創生の可能性～  
卓話者 ローヴァーズ株式会社 山根 恵里奈
- 1/11 パーソナルカラー診断 色を味方につけて、コミュニケーションをスムーズに  
卓話者 C's 合同会社 代表内田朗子
- 2/20 木更津東ロータリークラブ 55 周年記念事業講演会  
「懸命に生きる人々～私達がいま学ぶこと～」  
講師 池間哲郎

## ◇社会奉仕プロジェクト委員会 宮寺順子会員

社会奉仕プロジェクト委員会の活動報告をいたします。

項目1 太田山清掃活動につきましては予定通り第1回4月27日、第2回11月20日に早朝の移動例会として、BIG&Rの会の方々並びに会員多数の参加をいただき実施いたしました。

項目2 教育講演会の開催は、木更津東ロータリークラブ創立55周年記念講演を青少年奉仕委員会と共に、2月20日総合高校至真殿にて行いました。

項目3 1月18日泉水繁幸氏に卓話をお願いしました。

以上ご報告いたします。

## ◇青少年奉仕委員会 倉島和広会員

### 【活動方針】

次世代を担う青少年の健全育成と地域社会の貢献を図ることを目的とし、木更津総合高校インターアクトクラブとの社会奉仕活動を促進する。

### 【活動実績】

- 2022年7月27日(水)：早朝移動例会(太田山公園清掃活動)参加  
社会奉仕委員会と協業しBIG総勢39名参加(内インターアクト13名)し、太田山清掃活動を共に行った。
- 2022年8月23日(火)：第55回インターアクト年次大会のライブ開催を視聴  
コロナ禍により会場への参加が制限されたためリモートにてライブ配信を視聴した。
- 2022年9月13日(火)：第2回インターアクト合同会議(千葉市民会館)に参加  
叶川副委員長、長島インターアクト顧問とともに地区主催の会議に参加した。
- 2022年10月3日(月)：今後の活動内容等の打ち合せ(中国料理東洋にて)  
叶川副委員長、長島インターアクト顧問と意見交換し活動方針の共有を図った。
- 2022年10月15日(土)：ボランティア団体と太田山公園の清掃活動に参加  
クラブメンバー有志と共に「太田山公園・恋の森をきれいにする会」の太田山公園の清掃活動に参加。長島顧問及びインターアクト部の生

徒8名と共に清掃活動を行った。

- 2022年11月1日(火)：第一回インターアクト国内研修開催(パリエ千葉〜マリスタジアム〜ホテルマンハッタンにてテーブルマナー研修)

コロナ禍により海外研修が中止となった代替えとして国内研修が開催された。叶川副委員長、インターアクトクラブ17名と共に研修旅行に参加。好評を博した。

- 2022年11月上旬：骨髄バンクへの協力願い周知活動

ボランティア活動の一環として血液バンクへの登録者を促進するための周知活動にインターアクトクラブ顧問の長島先生のご尽力により、学校内父兄及び教職員への一斉メール配信(約4000通)を実施。広く周知活動を行った結果、後にドナーが見つかる奇跡が起った。

- 2022年11月20日(日)：移動例会(太田山公園清掃&桜植樹)を実施

社会奉仕委員会と協業しBIG総勢47名参加(内インターアクト11名)で太田山の清掃&桜の植樹を行った。

- 2022年12月20日(火)：歳末街頭募金活動に参画

木更津総合高校生徒会・インターアクト主催の募金活動に参画。生徒会8名、インターアクトクラブ10名とロータリークラブから7名が参加して合計219,204円を社会福祉協議会へ寄付した。

- 2023年2月20日(月)：クラブ設立55周年記念講演会を木更津総合高校至真殿にて開催

講師に池間哲郎氏をむかえ「懸命に生きる人々〜私達がいま、学ぶべきこと〜」と題した記念講演会を開催するに当り、インターアクト部を中心に運営を行った。

- 2023年3月7日(火)：第3回インターアクト合同会議(千葉市民会館)に参加

叶川副委員長、長島インターアクト顧問(当時)とともに地区主催の会議に参加した。

- 2023年3月〜5月上旬：55周年記念例会に向けての企画打合せを実施



5月13日(土)、開催予定の木更津東ロータリークラブ創立55周年記念式典及び基調講演会の企画『木更津市の未来を語る』のディスカッションに向けて複数回に渡り生徒と共に企画の詰めを行った。

・ 2023年5月13日(土)：「木更津東RC創立55周年式典・基調講演・祝賀会及び坂出東RC姉妹締結35周年記念式典」に参加  
基調講演及び市長との木更津の未来を語るディスカッションにインターアクトの生徒さん総勢23名が参加。「駅近の充実」「馬来田地域開発」「太田山公園のリニューアル」の3つのテーマでディスカッションを実施。大好評を博した企画となった。特に本番までの打合せで部員との議論を連日重ねた結果、お互いの絆が深まり記憶に残るものとなった。

・ 2023年5月24日(水)：第41回通常例会の卓話にインターアクト部の活動報告を実施予定

米本インターアクト顧問及び代表の生徒8名を招いて(他の部員はリモートにて参加予定)、2022-2023年度の活動報告を卓話にて実施予定。

・ 2023年5月30日(火)：第4回インターアクト合同会議(千葉市民会館)に参加予定  
叶川副委員長、米本インターアクト顧問とともに地区主催の会議に参加予定。

#### 【参考：活動計画】

1. インターアクトクラブとの交流と活動を深め、例会参加を計画(WEBでの例会参加等を支援)
2. インターアクトクラブとの社会奉仕活動及びRYLAへの参加支援の検討・実施。
3. インターアクトクラブとのワークショップ開催(地域の問題について理解し課題解決について考える時間を共有。また木更津総合高校における地域・国際奉仕活動計画の策定支援の検討)。
4. インターアクト年次大会への参加
5. インターアクト国外研修への協力
6. ハイキング例会や太田山清掃、並びに桜の植

樹の運営補助

#### ◇国際奉仕・R財団委員会 林孝二郎会員

以下の例会プログラムにより、ロータリー財団の補助金を活用した国際奉仕活動の仕組み、他クラブの参考事例の紹介、来季に向けた国際奉仕プロジェクトの準備状況、ヤギ銀行プロジェクトの反省と今後の活動での留意点などについて会員の理解を深めることができた。

11月2日 卓話者 堀内正人会員

1. ロータリーの国際奉仕と財団の補助金プログラムの活用について
2. 2790地区内クラブでの参考となる国際奉仕の取り組みと補助金活用事例について

1月25日 卓話者 堀内正人会員

次年度のグローバル補助金活用の候補として、3350地区ロータリークラブとの共同事業「バンコク市内の病院に医療機器を提供するプロジェクト」について説明

5月31日 卓話者 林孝二郎委員長

「ヤギ銀行プロジェクトについてプロジェクトの紹介と今後の国際奉仕活動での留意点について学ぶ」

ロータリー財団寄付金について、会員の協力により目標額の達成に努めた。

#### ◇米山記念奨学会委員会 鶴岡大治会員

委員会の活動報告をいたします。

10月26日に米山記念奨学事業についての会員の理解を深めるとともに寄付の増進を図るための当クラブ委員長鶴岡大治の卓話を実施した。

3月22日は米山記念奨学生ゲンコウカさんによる卓話を実施し事業の意義について会員の理解を深めた。

米山記念奨学会の寄付金は会員一人当たり20,000円であり、20,000円の目標は達成されました。

以上ご報告いたします。

◆点鐘 大里光夫会長 13時30分

### 【表紙の謎解き問題の解説と答え】

まず数字の色をひらがなで表現します。

赤であれば「あか」、緑であれば「みどり」です。

数字が「1」の場合は1文字目、数字が「2」の場合は2文字目を抜き出してみましょう。

- 「1」 → 「あか」 → 「あ」
- 「3」 → 「みどり」 → 「り」

となっていました。

「1 2 1 1」も同じ法則で変換します。

- 「1」 → 「ちゃ」 → 「ち」
- 「2」 → 「あか」 → 「か」
- 「1」 → 「みどり」 → 「み」
- 「1」 → 「ちゃ」 → 「ち」

4文字を繋げた「**ちかみち**」が正解です。

謎解き練習問題.com 参照

**木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com**